

西中だより

令和5年11月号

ホームページ <http://www.ube-ygc.ed.jp/nkj/>

発行：宇部市立西岐波中学校
宇部市床波四丁目1-40
Tel (0836) 51-9052
Fax (0836) 51-6367



行事が花盛り 授業、講演会、活動を通して様々な学びがありました



10/26(木) がん教育を実施しました

2年生は、がん教育を実施しました。人生百年時代では、がんは誰もがなりうる病気です。病気についての知識を知ることはもちろん、がん患者の気持ちの理解やケアの在り方など、自分たちができることについて意見交換しました。

難しい内容ではありますが、しっかり考えて発表した意見に、講師の先生が大変感動されていました。

写真は、がん患者に寄り添うために社会ができること、自分たちがすべきことについて話し合う様子です。

11/7(火) 宇部商マナー講座を実施しました

宇部商の先生を講師にお招きし、3年生のマナー講座を実施しました。正しいお辞儀や椅子への座り方、好感度の高い受け答え方など、受験の面接に役立つだけでなく、大人になるために必要な礼儀の基本を学びました。

返事や礼、姿勢について、自分自身の癖を見直し、正しい作法を身に付けることで、社会に出たときに恥ずかしい思いをしないようにしてほしいと思います。

写真は面接での入室の仕方です。緊張の様子が伝わりました。



11/8(水) 校内授業研究会を実施しました

本校では、宇部市が進める授業づくりの進め方（通称：授業のスタートライン）を研修の柱に据え、誰も取り残さない、分かる授業づくりに取り組んでいます。11月8日には、学年ごとに公開授業を行い、授業参観後に、全員で研究協議を行いました。

1年生は廣中先生の理科「光の性質」、2年生は大田先生の数学「図形の調べ方」、3年生は岡村先生の保健体育「スポーツの意義」の3つの授業です。

どの授業においても、問題の提示の仕方や生徒の活動場面の設定について工夫がされており、生徒は協力しながら課題の解決に取り組んでいました。

授業は、生徒と教師の共同作業によって、内容の濃いものに作り上げることが大切です。西岐波中学校では、今後も、生徒が分かる授業づくりをめざして努力してまいります。

写真上段は、光の性質の実験後に、分かったことをパソコンに入力してまとめ、発表の準備を進めているところです。写真下段は、星形五角形の内角の和の性質について、班で協力しながら確かめている様子です。



11/12(日) 地域の文化祭 西中生が活躍!

常盤地区、西岐波地区の文化祭において、本校吹奏楽の演奏や、生徒作品(習字、絵画等)の展示を行い、活動や学習の成果を地域の方に観ていただきました。また、西岐波地区ではボランティアスタッフとして、10名の生徒がバザー店の手伝い等を行いました。コロナ禍が明け、従来の賑わいを取り戻した催しで、地域の方との交流をしっかりと深めることができました。

3年生が引退し、1、2年生だけとなった吹奏楽部は、文化祭以降、練習した成果を演奏に込めました。まだまだ、未熟な点はありますが、これからの成長に期待できる立派な演奏で、地域の方からもお褒めの言葉をいただきました。



写真上段は常盤文化祭の展示の様子、写真下は演奏開始前の吹奏楽部の集合の様子です。

写真左は、西岐波文化祭の一コマで、吹奏楽が演奏する「ジャンボリーミッキー」にあわせて、地域の方が素敵な踊りを披露する様子です。



11/13(月) 人権参観日、人権講演会を行いました

人権参観日では、「子どもの人権」をテーマに、各学年で道徳の授業を行いました。1年生では、大切にしたい子どもの人権について意見交換するとともに、貧困に苦しむ子どもの映像を通して、自分たちが何をしなければならぬかについて考えました。

参観授業の後は、山口県ユニセフ協会の講師による講演会を行い、「ユニセフと子どもの権利」について学びました。

戦後の混乱の中、ユニセフからの多大なる支援により子どもの教育活動の充実が図られたことや、紛争や貧困、飢餓に苦しむ世界中の子どもに対して、現在、ユニセフが行っている活動の様子等について学ぶことができました。一人一人の人権意識をさらに高め、世界平和や環境問題等への関心をもつことの大切さに気付くことができました。

11/13(月) 校則見直し委員会を開催しました

生徒総会の議題である校則見直しを受けて、校則見直し委員会を開催しました。生徒20名、地域や保護者の方20名と教員7名が5つのチームに分かれ、夏の制服や靴下、髪型について検討しました。

夏場の体温調節や日焼け防止の観点、着やすさ・過ごしやすさの観点から、ポロシャツや女子のカッターシャツの導入について意見交換し、新しい西中の制服について考えました。

今回の委員会で出た意見だけでなく、様々な意見をいただきながら、ご家庭のお財布にも優しく、生徒が過ごしやすい制服を模索し、2月中には、令和6年度の夏の制服についてお示しする計画です。

